

事業報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
平成24年度事業報告

I. 事業の状況

本年度は平成24年4月1日付で公益財団法人に移行後初めての年間を通した事業活動となった。

1. ナチュラルヒストリーの学術研究に対する助成(定款第4条第1項第1号)公1

ナチュラルヒストリーの分野を動物・非動物の二分野に分け、今年度は動物学分野について、全国の大学、研究施設に勤務するか又は日本国内に居住する研究者に対し、研究に必要な資金を助成する。

・平成25年1月29日開催の理事会に於いて、127件の応募の中から、2回の選考委員会によって選ばれた21件(総額1300万円)を平成24年度の学術研究助成者として承認した。

(助成者一覧:別表1参照、選考委員会詳細:4頁参照)

2. 初等中等教育機関におけるナチュラルヒストリーの学習支援、並びに教員の研究活動に必要な実験器材や教材等への補助(定款第4条第1項第2号)公1

平成24年度は全国の初等中等教育機関の中で、特に高等学校における生物の授業に必要な備品を助成する。

・平成25年1月29日開催の理事会に於いて、8件の応募の中から選考委員によって選ばれた3校(総額1,652,910円)を平成24年度の備品助成校として承認し、助成金を贈呈した。

(助成校一覧:別表2参照、選考委員会詳細:4頁参照)

3. その他目的を達成するために必要な事業(定款第4条第1項第3号)公2

(1)平成24年11月10日ナチュラルヒストリーに関するシンポジウム(テーマ:極限の世界の生き物たち)を国立科学博物館日本館講堂において開催し、4名の講師による下記講演を行った。

・岩見哲夫(東京家政学院大学副学長・教授)

「南極の魚は凍らない？」

・土屋正史(海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域)

「こんなところにもいる原生生物の謎を解く」

・池田博(東京大学総合研究博物館教授)

「ヒマラヤの花 - 極限環境に生きる植物たち」

・奥田隆(農業生物資源研究所)

「アフリカの大地から宇宙へ旅立ったネムリユスリカ」

また、同日開催した高校生ポスター研究発表では15件の高校生による下記ポスター発表が行われた。

- ・東京都立戸山高等学校(荒井稜、黒川楓、小池優衣)
「果汁の濃度と糖度の関係」
- ・東京都立戸山高等学校(土井亮佑、前嶋大輝、峯岸悠也、森悠暢)
「明所と暗所での反応速度の違い」
- ・東京都立戸山高等学校(安間游生、福田まみ)
「視力トレーニング」
- ・東京都立戸山高等学校(岡村梢、根本若菜、山口佳奈子)
「アイズプラントと塩分ストレス」
- ・東京都立戸山高等学校(山本梨緒、吉村名央)
「酸性雨と土壌の緩衝作用」
- ・東京都立戸山高等学校(沖和人)
「マレーシアと山梨県のチョウの多様性の比較」
- ・東京都立日比谷高等学校(石川新、村上友啓、宮島沙紀、諸隈優野花、大西広樹、大森美沙)
「飼育を通じた、ウナギの成長、生態観察」
- ・東京都立日比谷高等学校(菊池顕生)
「ジョロウグモを通して見たクモの糸の性能と身体機能について」
- ・鳥取県立青谷高等学校(湖山勇貴)
「鳥取砂丘に生息する哺乳類の生態に関する研究～砂丘は意外と住みやすい～」
- ・清心女子高等学校(藤沢未雪)
「テンジソウの生態についての研究」
- ・清心女子高等学校(鶴海郁子、鶴海莉子)
「水路工事が進む水田地域でカメたちはどのように生活をしているか」
- ・埼玉県立大宮高等学校(中村絢斗、山中湧達)
「CAM植物の気孔における青色光反応の阻害」
- ・埼玉県立大宮高等学校(泉航太、野田遼平)
「クマムシのクリプトバイオシス」
- ・東京都立西高等学校(吉田陽、堀川由佳)
「大腸菌でグリフィスの実験に挑戦」
- ・埼玉県立蕨高等学校(三坂尚大、杉山翔洋)
「ヒラメの養殖法研究」

上記15件のうち最優秀賞1校(東京都立日比谷高等学校 菊池顕生「ジョロウグモを通して見たクモの糸の性能と身体機能について」、優秀賞2校(清心女子高等学校 鶴海郁子、鶴海莉子「水路工事が進む水田地域でカメたちはどのように生活をしているか」と埼玉県立大宮高等学校 中村絢斗、山中湧達「CAM植物の気孔における青色光反応の阻害」)を表彰した。

なお、今回のシンポジウム参加者は100名を超えた。

(2)平成24年度フォトコンテスト

43件の応募の中から平成25年1月29日開催の理事会に於いて、ジェーゴ・タヴァスケス氏の「進化の通路」を最優秀賞に、中島保寿氏の「翅脈」並びに古賀皓之氏の「海中に漂う小さな宝石」を優秀賞に、真下雄太氏の「4点倒立！」他2作品を佳作とすることを決定した。
受賞作品及びコメントを、当財団ホームページに掲載した。

II. 庶務の概要

① 役員会等に関する事項

(1) 理事会(総理事数9名、必要出席数5名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H24.5.10	1 平成23年度事業報告書 2 平成23年度収支決算書承認の件 3 定時評議員会招集の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	理事8、監事2
H25.1.29	1 平成24年度学術研究助成決定の件 2 平成24年度高等学校備品助成決定の件 3 平成24年度フォトコンテスト最優秀賞・優秀賞及び佳作決定の件 4 基本財産の指定の件 5 会計処理取扱い規程承認の件 6 理事会運営規則承認の件 7 日本生物教育会第68回全国大会(東京大会)への協賛依頼の件 8 報告事項:平成24年度職務執行状況報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	理事9、監事2
H25.3.13	1 平成25年度事業計画書承認の件 2 平成25年度収支予算書承認の件 3 理事・監事候補者選任の件 4 財産運用規程承認の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	理事9、監事2

(2) 評議員会(総評議員数10名、必要出席数6名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H24.5.14	1 評議員会長選任の件 2 平成23年度事業報告書承認の件 3 平成23年度決算書及び附属明細書、財産目録承認の件	馬場悠男を選任。 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	評議員8、理事3、監事1

(3) 選考委員会(学術助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H24.6.6	1 選考委員長選出の件 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	大島範子氏(東邦大学理学部教授)を選出、申請案件を選考委員によって採点した上で、選考委員会に於て最終決定する。
H24.9.13	選考委員に各申請書送付し、評価表作成依頼。	
H24.12.17	平成24年度学術研究助成(動物学)選考の件	候補者として動物学21件(総額1,300万円)を選考した。

(4) 選考委員会(高等学校備品助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H24.6.26	1 選考委員長選出の件 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	岡幸子氏(東京都立竹早高等学校教諭)を選出、申請案件を選考委員によって採点した上で、選考委員会に於て最終決定する。
H24.9.11	選考委員に各申請書送付し、評価表作成依頼。	
H24.11.19	助成候補校について委員長案提示。	選考委員による、委員長案承認。

選考委員(学術助成):5名

学術分野	氏 名	就任年月日	現 職	備考
動物	委員長 大島 範子	H24.3.23	東邦大学 理学部 教授	
"	委員 千葉 和義	"	お茶の水大学 理学部 生物学科 教授	
"	委員 藤原 晴彦	"	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 教授	
"	委員 丸山 正	"	独立行政法人海洋研究開発機構 プログラムディレクター	
"	委員 佐々木猛智	"	東京大学 総合研究博物館 准教授	

選考委員(備品助成):3名

氏 名	就任年月日	現 職	備考
岡 幸子	平成24年3月23日	東京都立竹早高等学校 教諭	
杉山 孝一	"	私立十文字高等学校 教諭	
羽生 稔之	"	私立攻玉社高等学校 教諭	

② 職員に関する事項

(平成25年3月末日現在)

職 名	常勤・非常勤	氏 名	採用年月日	担当事務	備考
職 員	常勤	藤原基美子	昭和55年9月28日	事務局長	

④ 許可、認可、承認、証明等に関する事項

平成24年4月1日 内閣府より公益財団法人として移行認定の許可

平成24年4月1日付で旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、公益財団法人へ移行した。

⑤ 契約に関する事項

該当なし

⑥ 寄付金に関する事項

該当なし

⑦ 内閣府公益法人(行政担当)への届出

提出年月日	届出内容
H24.4.16	移行登記完了届
H25.3.27	平成25年度事業計画書並びに収支予算書

<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
平成24年度(第21回)学術助成一覧表

[動物] 21名 総額1300万円

No.	氏名	研究課題	助成額
1	小藪 大輔	キンモグラの「腕」とは何なのか? -比較発生的および比較解剖学的研究	70万円
2	細石 真吾	枯れ枝内での営巣に特殊化したシリアゲアリ類の系統分類と形態的特殊化	54万円
3	吉田 隆太	フクロムシ類の分類学的研究:微細構造と幼生形態の多様性	70万円
4	駒井 智幸	日本列島の干潟~潮下帯域に生息する穴居性十脚目甲殻類のイベントリーのための基礎的研究	57万円
5	松林 圭	異なる食卓への適応で生じた平行種分化の実態解明	70万円
6	岡本 卓	特異な形態的・遺伝的特徴を持つ八甲田山産ヒガシニホントカゲの自然史の解明	60万円
7	赤嶺 真由美	ダイコクコガネ属の造巣行動における微生物利用の解明	62万円
8	滝川 祐子	西欧に現存する最も古い日本産魚類標本ならびに博物資料に基づく日本産魚類の分類学的再検討	70万円
9	嶋田 敬介	金沢市に生息する外来種スジアカマゼミの地理的起源に関する形態学および分子系統学的研究	70万円
10	松本 清二	奈良盆地南部の大和川流域におけるオオサンショウウオ <i>Andrias japonicus</i> の生息調査	68万円
11	鈴木 俊貴	鱗翅目にみられる眼状紋の多様性と生態的意義	80万円
12	持田 浩治	東アジアに分布するカナヘビの体色の多様性に関する研究	70万円
13	伊澤 栄一	長期的一夫一妻の配偶者選択における競争的利他性の進化;カラス若鳥集団による実験的検証	54万円
14	下村 通誉	寄生虫に寄生するカクレヤドリムシ類の分類学的研究	31万円
15	湯山 育子	共生藻の違いがサンゴのストレス耐性に与える影響	54万円
16	深野 祐也	新しい種形成への第一歩? 侵入昆虫ブタクサハムシにおける食草範囲の拡大	65万円
17	鈴木 隆仁	日本産淡水イタチムシの多様性	60万円
18	安田 直子	沖縄島周辺海域に生息するコモチハナガササンゴの群集形成および分散様式に関する研究	70万円
19	遠藤 幸子	一夫一妻のスズメ目鳥類における雌による雄の質の査定	55万円
20	西田 梢	地質時代を通じた地球寒冷化と貝殻形成進化の解明	57万円
21	藤谷 武史	東海地方におけるカスミサンショウウオの生息調査と個体群動態の解明	53万円

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
平成24年度(第21回)
高等学校備品助成一覧表

高等学校備品助成 総額1,652,910円

No.	学校名・氏名	生徒数	品名
1	北海道標茶高等学校 吉沼利晃	1年 85名	顕微鏡デジタルシステム 1台 島津理化 Moticom1000 63,000円
		2年 66名	生徒用生物顕微鏡 18台 島津理化 GLB-600MBhL 727,650円
		3年 90名	高輝度顕微鏡照明装置 1台 島津理化 L-30a 99,750円
		4年 名	
		クラブ活動その他15名	合計(申請額)990,000円 (助成額)890,400円
2	東京都立国分寺高等学校 市石博	1年 320名	小型式マイクローム 1台 テックジャパン MSS-F 337,050円
		2年 320名	位相差顕微鏡 1台 ケニス NK-PHB 157,080円
		3年 150名	デジタル実体顕微鏡 1台 ケニス SCC-210IS-FS2 139,230円
		4年 名	
		クラブ活動その他35名	合計(申請額)703,054円 (助成額)633,360円
3	関西学院高等部 富永浩史	1年 300名	プロペラ式流速計 1台 コスモ理研 CR-11 129,150円
		2年 300名	
		3年 300名	
		4年 名	
		クラブ活動その他 名	合計(申請額)150,000円 (助成額)129,150円

公益財団法人藤原ナチュラヒストリー振興財団 役員名簿 (平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
理事長	下河邊和彦	非常勤	平成23年3月14日	弁護士 東京電力株式会社取締役会長
常務理事	藤原 基雄	〃	昭和55年8月5日	株式会社藤八会代表取締役
理事	星 元紀	〃	平成11年3月10日	放送大学客員教授
〃	西田 治文	〃	平成21年3月12日	中央大学理工学部教授
〃	松浦 啓一	〃	平成24年4月1日	国立科学博物館動物研究部長 昭和記念筑波研究資料館長
〃	矢島道子	〃	平成24年4月1日	東京医科歯科大学教養部 非常勤講師
〃	窪川かおる	〃	平成21年4月1日	東京大学理学系研究科附属臨海実験所 海洋教育促進研究センター 特任教授
〃	伊藤 元己	〃	平成23年4月1日	東京大学大学院総合文化研究科教授
〃	藤原基美子	常勤	昭和55年8月5日	本財団事務局職員
理事数	9名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
監事	中村 慈美	非常勤	平成17年3月14日	税理士
〃	和田 正三	〃	平成23年3月14日	九州大学大学院理学研院 特任教授
監事数	2名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
評議員 会長	馬場悠男	非常勤	平成24年4月1日	国立科学博物館名誉研究員
評議員	鈴木 邦雄	〃	〃	横浜国立大学学長
〃	鷺谷いづみ	〃	〃	東京大学教授(大学院農学生命科学研究科)
〃	光明 義文	〃	〃	一般財団法人 東京大学出版会 職員
〃	池尾 優	〃	〃	(株)NHKメディアテクノロジー エグゼクティブ・プロデューサー
〃	太田 秀	〃	〃	東京大学名誉教授
〃	漆原 秀子	〃	〃	筑波大学大学院生命環境科学研究科教授
〃	馬場 錬成	〃	〃	特定非営利活動法人21世紀構想研究会理事長
〃	山藤 旅聞	〃	〃	東京都立両国高等学校附属中学校
〃	加瀬 友喜	〃	〃	国立科学博物館地学研究部 環境変動史研究グループ研究主幹
評議員数	10名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
顧問	奥野 善彦	非常勤	平成23年3月14日	弁護士
〃	岩槻 邦男	〃	平成22年3月8日	兵庫県立人と自然の博物館館長
〃	太田 次郎	〃	〃	お茶の水女子大学・江戸川大学名誉教授
〃	朝倉 徳道	〃	〃	朝倉不動産株式会社 代表取締役
〃	小知和敏男	〃	〃	
顧問数	5名			

公益財団法人藤原ナチュラヒストリー振興財団 役員名簿 (平成25年4月1日より)

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
理事長	下河邊和彦	非常勤	平成23年3月14日	弁護士 東京電力株式会社取締役会長
常務理事	藤原 基雄	〃	昭和55年8月5日	株式会社藤八会代表取締役
理事	星 元紀	〃	平成11年3月10日	東京工業大学名誉教授
〃	西田 治文	〃	平成21年3月12日	中央大学理工学部教授
〃	松浦 啓一	〃	平成24年4月1日	国立科学博物館 特任研究員
〃	矢島道子	〃	平成24年4月1日	東京医科歯科大学教養部 非常勤講師
〃	窪川かおる	〃	平成21年4月1日	東京大学理学系研究科・海洋アライアンス海洋教育促進研究センター 特任教授
〃	伊藤 元己	〃	平成23年4月1日	東京大学大学院総合文化研究科教授
〃	藤原基美子	常勤	昭和55年8月5日	本財団事務局職員
理事数	9名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
監事	中村 慈美	非常勤	平成17年3月14日	税理士
〃	和田 正三	〃	平成23年3月14日	九州大学大学院理学研院 特任教授
監事数	2名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
評議員 会長	馬場悠男	非常勤	平成24年4月1日	国立科学博物館名誉研究員
評議員	鈴木 邦雄	〃	〃	横浜国立大学学長
〃	鷺谷いづみ	〃	〃	東京大学教授(大学院農学生命科学研究科)
〃	光明 義文	〃	〃	財団法人 東京大学出版会 職員
〃	池尾 優	〃	〃	(株)NHKメディアテクノロジー エグゼクティブ・プロデューサー
〃	太田 秀	〃	〃	東京大学名誉教授
〃	漆原 秀子	〃	〃	筑波大学大学院生命環境科学研究科教授
〃	馬場 錬成	〃	〃	特定非営利活動法人21世紀構想研究会理事長
〃	山藤 旅聞	〃	〃	東京都立両国高等学校附属中学校
〃	加瀬 友喜	〃	〃	国立科学博物館地学研究部 環境変動史研究グループ長
評議員数	10名			

役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	本務の職名
顧問	奥野 善彦	非常勤	平成23年3月14日	弁護士
〃	岩槻 邦男	〃	平成22年3月8日	兵庫県立人と自然の博物館館長
〃	太田 次郎	〃	〃	お茶の水女子大学・江戸川大学名誉教授
〃	朝倉 徳道	〃	〃	朝倉不動産株式会社 代表取締役
〃	小知和敏男	〃	〃	
顧問数	5名			